

1 (1) 起こりうるすべての場合は 10 通り。これらは同様に確からしい。

- {A, B}, {A, C}, {A, D}, {A, E}
 {B, C}, {B, D}, {B, E}
 {C, D}, {C, E}
 {D, E}

A が選ばれる場合は、4 通りあるから、求める確率は $\frac{4}{10} = \frac{2}{5}$

(2) 男子 1 人、女子 1 人が選ばれる場合は、 がついた場合で 6 通りあるから、求め

る確率は $\frac{6}{10} = \frac{3}{5}$

(3) (男子だけまたは女子だけが選ばれる確率)

= 1 - (男子 1 人、女子 1 人が選ばれる確率)

であるから、求める確率は $1 - \frac{3}{5} = \frac{2}{5}$

2 (1) {赤 1, 赤 2}, {赤 1, 白 1}, {赤 1, 白 2}, {赤 1, 白 3}, {赤 1, 白 4}

{赤 2, 白 1}, {赤 2, 白 2}, {赤 2, 白 3}, {赤 2, 白 4}

{白 1, 白 2}, {白 1, 白 3}, {白 1, 白 4}

{白 2, 白 3}, {白 2, 白 4}

{白 3, 白 4}

起こりうるすべての場合は 15 通り。これらは同様に確からしい。

(2) 1 個が赤玉で、1 個が白玉になるのは、 がついた場合で 8 通りあるから、

求める確率は $\frac{8}{15}$

3 A, B の 2 人でじゃんけんをするとき、その手の出し方は右の樹形図のようになる。起こりうるすべての場合は 9 通りあり。

(1) あいこになる場合は

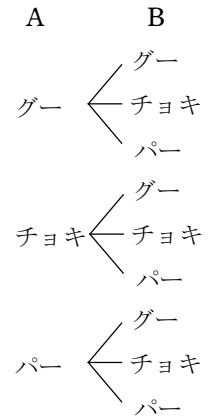
(グー, グー), (チョキ, チョキ), (パー, パー)

の 3 通りあるから、求める確率は $\frac{3}{9} = \frac{1}{3}$

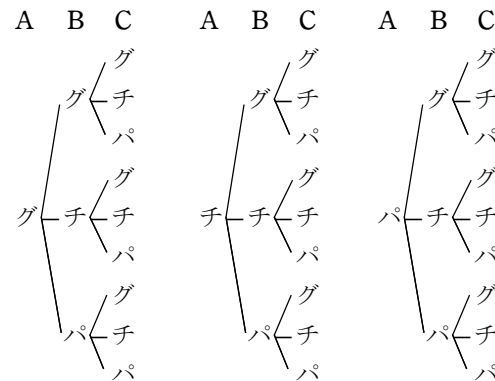
(2) A が勝つ場合は

(グー, チョキ), (チョキ, パー), (パー, グー)

の 3 通りあるから、求める確率は $\frac{3}{9} = \frac{1}{3}$



4 起こりうるすべての場合は 27 通り。これらは同様に確からしい。



(1) 全員が異なる手を出して引き分けとなる手の出し方は

(グ, チ, パ), (グ, パ, チ), (チ, グ, パ),
 (チ, パ, グ), (パ, グ, チ), (パ, チ, グ)

の 6 通りあるから、求める確率は $\frac{6}{27} = \frac{2}{9}$

(2) 全員が同じ手を出して引き分けとなる手の出し方は

(グ, グ, グ), (チ, チ, チ), (パ, パ, パ) の 3 通り。

よって、引き分けとなる手の出し方は $6 + 3 = 9$ (通り)

求める確率は $\frac{9}{27} = \frac{1}{3}$

(3) Aだけが勝つ手の出し方は

(グ, チ, チ), (チ, パ, パ), (パ, グ, グ)

の3通りあるから, 求める確率は $\frac{3}{27} = \frac{1}{9}$

(4) 1人だけが負ける手の出し方は

(グ, グ, チ), (グ, チ, グ), (グ, パ, パ),

(チ, グ, グ), (チ, チ, パ), (チ, パ, チ)

(パ, グ, パ), (パ, チ, チ), (パ, パ, グ)

の9通りあるから, 求める確率は $\frac{9}{27} = \frac{1}{3}$

5 表から、起こりうるすべての場合は8通り。

これらは同様に確からしい。

(1) 表の出る硬貨の金額の合計が60円になるのは

(表, 表, 裏)

の1通りあるから, 求める確率は $\frac{1}{8}$

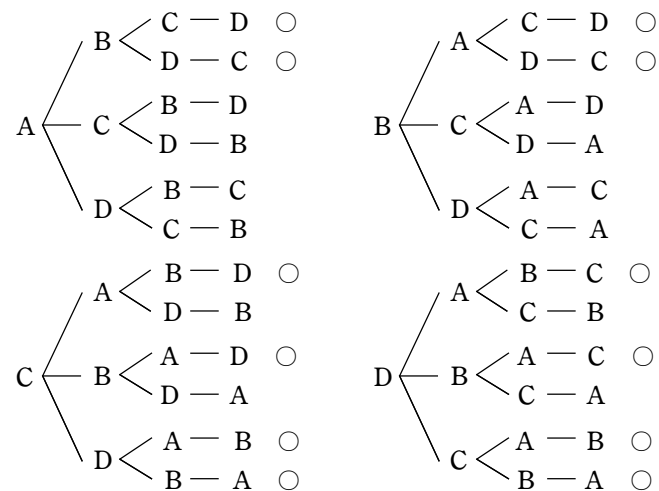
(2) 表の出る硬貨の金額の合計が55円以上になるのは

(表, 表, 表), (表, 表, 裏), (表, 裏, 表),

の3通りあるから, 求める確率は $\frac{3}{8}$

50円	10円	5円	金額
表	表	表	65円
表	表	裏	60円
表	裏	表	55円
表	裏	裏	50円
裏	表	表	15円
裏	表	裏	10円
裏	裏	表	5円
裏	裏	裏	0円

6 (1)



上の図から、起こりうるすべての場合は24通りある。これらは同様に確からしい。

(2) AとBがとなり合う場合は、上の図に○をつけた12通りある。

よって, 求める確率は $\frac{12}{24} = \frac{1}{2}$